



# アース・エコ

子どもたちと地球の未来のために

アース・エコ  
メールマガジン No.20  
2011年1月20日(大寒)  
特定非営利活動法人  
アース・エコ事務局 発行

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回メールマガジンをお届けしています。

今日は大寒。一年中で一番寒い時期ですが、晴天続きで昼間太陽の当たる所は暖かくて良い気持ちです。年が明けてから2つの小学校に出前授業に行ってきました。今回はその報告からです。

## 1月17日 横浜市保土ヶ谷区内の小学校で出前授業1日目

2011年の「仕事始め」は1月17日(月) 横浜市保土ヶ谷区の小学校5年生3クラス89名を対象にした横浜市脱温暖化行動出前講座1日目の授業でした。

この日はこの冬一番の冷え込み。朝8時40分から始まる授業のため、講師/スタッフは日の出前のまだ真っ暗なうちに自宅を出て7時30分に学校に到着。さっそく会場の理科室で準備を開始しました。

週の始めの月曜日は朝会で始まる影響で、1,2時間目の最初のクラスの授業は予定より5分以上遅れてスタート。終了時間厳守のため、予定した時間を少しずつ切りつめて、遅れを挽回しながらプログラムを進行するの

は大変でしたが、子どもたちも真剣に授業に取り組んでくれたおかげで、何とか予定の終了時間までに最初の授業を無事完了できました。

午前中、3,4時間目に2クラス目の授業を行った後、子どもたちと一緒に教室で給食をいただきました。

午後の5,6時間目の3クラス目の授業の頃には少し疲れ気味。でも真剣に授業に取り組む子どもたちを相手に、少しも気を抜くことなく授業を完了させました。

2日目の授業は2月15日。それまでの間、子どもたちは省エネチャレンジに取り組んで、どんな成果を見せてくれるか楽しみです。



2100年までの地球の温度上昇のシミュレーションを見てびっくり



手回し発電機を回して40W白熱電球を点灯する実験はいつも大人気



3種類の電球の消費電力比べLED電球はさわっても熱くない



待機電力を測定する実験。スイッチを切っても電気が流れている



ゲーム「暮らし方の違いさがし」に挑戦する子どもたち



「暮らし方・・・」の解説を聞いて家庭でできる省エネのヒントを知る



### 1月19日 横浜市南区内の小学校で出前授業 2日目

1月19日(水) 横浜市南区の小学校4年生4クラス129名を対象に、横浜市脱温暖化行動出前講座2日目の授業を実施しました。

この学校では4クラスを2つに分け、2クラス合同60人以上の児童が1回の授業に参加するため、今回の講師／スタッフは合わせて9人。この日も1時間目からの授業開始に合わせて、暗いうちに自宅を出て朝7時30分に学校に到着。さっそく準備に取り掛かりました。

最初に風力発電、太陽光発電、燃料電池の実験を体験しました。せっかく晴天に恵まれましたが、屋外で授業のできる適当な場所がなかったため、今回は室内での実験。多目的室の中で60人以上の児童が3つの実験コーナーを巡回するのも大変。毎回20人以上の子どもたちに実験の説明を繰り返すスタッフも一苦労でした。

1日目の授業は冬休み直前の12月22日。省エネチャレンジの21日間の大半が正月を含む休みの間。つい実践を忘れてしまった子どもたちも多かったようで、省エネ

チャレンジの成績は今一歩だったのは残念でした。

授業の後半は9つのグループに分かれ、そんな省エネチャレンジをふり返って気づいたことや、家庭や学校でこれから省エネをどう進めて行くか、ワークショップで話し合いました。最後にワークショップの成果を発表してもらいましたが、9つのグループから様々な意見の発表があり、お互いに参考になったことと思います。



この小学校には校舎の屋上にソーラーパネルが設置されています。1月に入ってから良い天気の日が続いていたため、順調に発電している様子が廊下に取り付けられたディスプレイに表示されていました。



窓から降り注ぐ太陽光で太陽光発電の実験



児童の人数が多いため説明するスタッフも一苦労



省エネチャレンジをふり返り気が付いたことなどを書き出す



グループで協力して、気が付いたことや意見を模造紙にまとめる



ワークショップの成果を発表。少し緊張した様子の発表者



ワークショップの成果。色々な意見などがの模造紙に整理されている

### 1月30日 荻田泰永氏講演会 ～緑区エコ講座～

1月30日(日) 横浜市・緑区主催による「緑区エコ講座」が開催されます。「北極徒歩冒険で見た、北極の今」と題して、北極冒険家・荻田泰永氏の講演があります。

皆様のご来場をお待ちしています。参加無料ですが事前申込が必要です。詳しくは以下 HP をご覧ください。

<http://eartheco.web.infoseek.co.jp/>

- ◆ 日時:1月30日(日) 10:30~12:00
  - ◆ 会場:新治市民の森「にいほる交流センター」(旧奥津邸) 住所:横浜市緑区新治町 887
- JR 十日市場駅から会場迄は、「にいほる交流センター」の道標が設置されています。会場に駐車場はありません。公共交通をご利用ください。



北極なう

YES! ~ 緑区エコ講座 ~

## 北極徒歩冒険で見た、北極の今

~ 北極冒険家 荻田泰永氏が、歩き、感じた北極の姿とは ~



日時:平成23年1月30日(日)  
午前10時30分~正午  
会場:にいほる里山交流センター  
【新治里山公園内】  
(横浜市緑区新治町887)  
JR横浜線「十日市場」駅徒歩15分  
【地図裏面】



【プロフィール】 荻田泰永(おぎた やすなが)  
1977年神奈川県奥平町出身 北海道在住。  
2000年よりカナダ北極圏やグリーンランドを中心に、徒歩での単独無補給長距離冒険を続けている冒険家。  
これまでに10回の北極圏を周遊し、2011年には日本人初の北極点無補給単独徒歩到達を計画している。  
今後は自らの冒険行に研究者と共同しての環境調査を組み込み、未だ研究の進んでいない北極圏の気候変動調査に貢献する。

ホームページ <http://www.ogita-exp.com/>

参加費無料・申込は裏面から

主催:横浜市地球温暖化対策事業本部/緑区役所  
共催:にいほる里山交流センター、NPO法人アース・エコ



### これからの活動予定

- ◇ 1月26日(水) 9:30-11:30 横須賀市大津コミュニティセンター冬講座
- ◇ 1月28日(金) 8:40-12:15 横浜市脱温暖化行動出前講座③2日目 横浜市緑区内の小学校5年生
- ◇ 1月30日(日) 10:30-12:00 横浜市エコカフェ「北極徒歩冒険で見た、北極の今」北極探検家 荻田泰永氏の講演 にいほる里山交流センター
- ◇ 2月15日(火) 8:40-15:00 横浜市脱温暖化行動出前講座④2日目 横浜市保土ヶ谷区内の小学校5年生
- ◇ 2月19日(土) 13:30-16:00 親子工作教室 長津田地区センター **エコポイント**
- ◇ 2月27日(日) 14:30-16:30 親子工作教室 相模原市立環境情報センター **エコポイント**
- ◇ 3月28日(火) 13:30-16:15 横須賀市地球温暖化

対策地域協議会「春休み子ども環境体験教室」ヴェルクよこすか

以上は計画が確定していないものを含みます。詳細はメールで事務局までお問い合わせください。

◇◆◇

**エコポイント** 2月19日および27日開催の親子工作教室はグリーン家電エコポイント寄附金によって実施します。

◇◆◇

**2月の例会・勉強会** 2月9日(水) 13:30-16:00 かながわ県民センター702会議室で開催します。会員の皆様のご参加をお待ちしています。

会員外の皆さんの見学も歓迎します。見学希望の方は事前にメールで事務局までお問い合わせください。

アース・エコでは環境教育にボランティアとして参加いただける会員を募集中です。

お問い合わせ、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで [npo\\_earth\\_eco@yahoogroups.jp](mailto:npo_earth_eco@yahoogroups.jp)  
メルマガのバックナンバーはこちらから [http://eartheco.web.infoseek.co.jp/mail\\_magazine.html](http://eartheco.web.infoseek.co.jp/mail_magazine.html)  
ホームページ <http://eartheco.web.infoseek.co.jp/>

アース・エコ
検索